

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2019-4	本研究の名称	2 型糖尿病患者に対するシタグリプチン投薬による長期有用性の検討
	当院の研究責任者 (所属)	飯島康弘 / 種田紳二 (内科)
	他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
	本研究の目的	低血糖リスクが少なく安全であり、また簡便な治療として上市以来、注目の高い DPP-4 阻害薬であるシタグリプチンが本年度で処方可能となり 10 年目に至る。昨今 TECOS、EXAMIN、SAVOR-TIMI53 試験など DPP-4 阻害薬の大規模試験により短期間での治療安全性・有効性に関する報告がみられた。またシタグリプチン投与による血糖効果作用のみならず、腎保護効果などの副次的効果にも期待されている。しかし本邦における長期服用効果に関する報告は未だ多くない。そこで当院でシタグリプチン長期使用患者への有効性を血糖値、腎機能の推移を評価する。
	調査データ 該当期間	2009～2013 年の間にシタグリプチンを投薬開始された当院通院中の 2 型糖尿病患者
	研究の方法 (使用する試料等)	カルテデータベースより後ろ向きに有効性を検討
	試料/情報の他の 研究機関への提供	なし
	個人情報の取り扱い	集計データは個人情報を削除し、個人を特定できないようにし使用
	本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係に当たる企業はなし
	お問い合わせ先	電話:011-231-4032(代) 担当者:飯島康弘